

- 問1 オーストラリアの貿易における近年の状況と、その背景を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. かつての宗主国であるイギリスに代わり、現在は地理的に近いアジア諸国との結びつきを強め、中国が最大の貿易相手国となっている。 | 2. 現在も旧宗主国であるイギリスとの貿易が経済の柱であり、農産物の輸出先の約8割をヨーロッパ諸国が占めている。 | 3. 北米自由貿易協定 (NAFTA) に加盟したことで、最大の貿易相手国が中国からアメリカ合衆国へと変化した。 | 4. 熱帯雨林が国土の大部分を占める自然環境を活かし、木材の輸出を主軸とすることで、東南アジア諸国との貿易額が急増している。 |
|--|--|--|--|
- 問2 南アメリカの太平洋側に位置するチリにおいて、世界一の生産量を誇る鉱産資源として正しいものはどれですか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-----------|--------|--------|
| 1. 砂糖 | 2. とうもろこし | 3. 銅鉱石 | 4. 鉄鉱石 |
|-------|-----------|--------|--------|
- 問3 ある都市の統計資料において、1月の平均気温が約20度、7月の平均気温が約10度となっており、月ごとの降水量が年間を通じて概ね100mm前後で安定している場合、この都市の状況を説明した文として正しいものはどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 南半球に位置しているため、7月に気温が低くなり、降水量は年間を通して大きな変動がない。 | 2. 北半球に位置しているため、1月に気温が低くなり、夏にあたる7月に降水量が集中している。 | 3. 南半球の乾燥帯に位置しているため、気温が高い1月に全く雨が降らない乾季となる。 | 4. 赤道付近に位置しているため、季節による気温の変化はほとんどなく、毎日激しい雨が降る。 |
|--|--|--|---|
- 問4 地球の表面を覆う巨大な岩板であるプレートが、互いにぶつかり合ったり沈み込んだりしている境界付近では、火山や地震の発生源が特定の場所に集中し、地図上で帯状に分布する傾向があります。このような場所を総称して何と呼びますか。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 変動帯 | 2. 卓状地 | 3. 楯状地 | 4. 安定陸塊 |
|--------|--------|--------|---------|
- 問5 世界の羊毛の生産と輸出に関する統計において、生産量が250千トン近くと非常に多いにもかかわらず、輸出量が50千トン未満にとどまっている国があります。このように、生産量に比べて輸出量が極端に少ない状況が生まれる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 飼育されている羊の品種が衣類への加工に適しておらず、輸出用の製品を作ることができないため。 | 2. 広大な国土を持つため国内の輸送コストが高く、港まで運んで輸出するよりも国内で消費の方が利益が出るため。 | 3. 羊毛の国際価格が下落したため、国が輸出を制限して国内での備蓄を優先しているため。 | 4. 自国内に巨大な繊維産業が存在し、生産された羊毛の多くが国内での加工や消費に回されているため。 |
|--|--|---|---|
- 問6 標高約4,000mに位置するボリビアのラパスと、同じ低緯度で標高がわずか3mの沿岸都市の気温を比較したとき、ラパスの月別平均気温の推移にはどのような特徴が見られますか。その場所の地理的条件を踏まえて答えなさい。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 周辺を山に囲まれているため熱がこもりやすく、低地の都市よりも年間を通して気温が高い | 2. 低緯度で太陽の光を強く受けるため気温が年間を通して高く、降水量の変化のみが激しい | 3. 標高の影響で気温が年間を通して低く、低緯度であるため月ごとの気温差も小さい | 4. 標高の影響で気温が年間を通して低く、季節風の影響で夏と冬の気温差が非常に大きい |
|--|---|--|--|
- 問7 ブラジルでは大豆やとうもろこしの生産量を増やす目的で、アマゾン川流域などの土地利用が大きく変化しました。2000年から2010年にかけての土地使用面積の変化を示す統計において、農地面積が緩やかに上昇する一方で、森林面積が右肩下がりに減少している背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---------------------------------------|--|
| 1. 砂漠化した地域に大規模な灌漑施設を整備し、緑化を進めて農地を広げたため | 2. 都市化の影響で放棄された工業用地を、自然保護のために森林へと戻したため | 3. 世界的な需要に応えるため、森林を伐採・焼却して農地へと作り替えたため | 4. 沿岸部の浅瀬を大規模に干拓し、森林を維持したまま農地面積を増やしたため |
|--|--|---------------------------------------|--|
- 問8 オーストラリアは日本の約20倍もの広大な国土面積を持っていますが、人口密度が非常に低く、さらに森林割合も約16%と低い数値にとどまっています。このように森林割合が低くなっている主な要因として、適切な説明はどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 熱帯雨林の伐採が急速に進み、広大な鉱山開発が行われたため。 | 2. 国土の大部分が乾燥帯が広がり、降水量が少なく砂漠や草原が多いため。 | 3. 国土の大部分が寒冷な気候に属しており、樹木が育ちにくいため。 | 4. 急激な人口増加に伴い、居住地を確保するために森林を宅地に変えたため。 |
|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
- 問9 世界地図における各大陸の位置関係について説明した文のうち、オーストラリア大陸の場所を正しく述べているものを選びなさい。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|-------------------------------------|---|
| 1. 北アメリカ大陸の南側に位置し、東側はインド洋、西側は太平洋に囲まれている。 | 2. 東南アジアの南側に位置し、東側は太平洋、西側はインド洋に面している。 | 3. 南アメリカ大陸の南東沖、大西洋の南部に位置する広大な陸地である。 | 4. アフリカ大陸の北側に位置し、ヨーロッパ大陸と地中海を挟んで隣接している。 |
|--|---------------------------------------|-------------------------------------|---|
- 問10 南アメリカ大陸のアルゼンチン、特に首都ブエノスアイレスの周辺に広がる広大な温帯草原について、平坦な地形を活かして小麦の栽培や大規模な牧畜が盛んに行われている地域を何と呼びますか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 1. ステップ | 2. サバナ | 3. セルバ | 4. パンパ |
|---------|--------|--------|--------|
- 問11 日本の資源の輸入に関する説明において、石炭の特徴を正しく述べているものはどれですか。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. かつては日本の主要なエネルギー源であり、現在はオーストラリアが最大の輸入相手国となっている。 | 2. 不純物が少なく加工しやすい鉱産資源で、主にチリなどの南米諸国から輸入されている。 | 3. アルミニウムの原料となる鉱石であり、主にギニアやブラジルから輸入されている。 | 4. 電導性に優れた金属資源であり、送電線や電気製品の部品として東南アジアから多く輸入されている。 |
|---|---|---|---|
- 問12 南アメリカの多様な民族構成や文化的な景観が形成された理由について、正しく説明している記述を選びなさい。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. アジアからの移民を厳しく制限したため、日系人のコミュニティはほとんど存在しない。 | 2. 北アメリカからの移住者が大半を占めたため、英語を公用語とする国がほとんどである。 | 3. イスラム教が伝来したため、街のいたるところにモスクやアラビア語の看板が見られる。 | 4. ヨーロッパによる植民地支配の過程で、先住民とヨーロッパ系の混血であるメスチゾが増加した。 |
|---|---|---|---|
- 問13 南アメリカ大陸に位置する国々のうち、領土の北部を赤道が通過しており、大陸最大の面積を持つとともに公用語としてポルトガル語を使用している国を次の中から選びなさい。 (2019年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|-----------|-------|
| 1. ブラジル | 2. コロンビア | 3. アルゼンチン | 4. チリ |
|---------|----------|-----------|-------|